

パブリックコメントの結果公表

案件名	「一般廃棄物処理基本計画 2021（令和 3 年）年度改定版（案）」
-----	------------------------------------

【パブリックコメントの結果】

■意見募集期間	令和 3 年 11 月 22 日（月）～令和 3 年 12 月 21 日（火）
■意見提出件数	1 人 1 件
■提出意見の内容及び市の考え方	(下記に記載)
■問合せ先	環境課 環境政策担当 電 話：054-626-1130 E-mail：kankyo@city.yaizu.lg.jp

提出された意見の内容及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。

番号	意見内容	市の考え方	反映結果
1	<p>14 ページには（仮称）クリーンセンターの焼却炉の仕様はごみ発電方式と見受けられ、64 ページでは「資源循環型を基本とした環境にやさしい新たなごみ処理施設」を目指す旨と記入されています。</p> <p>環境省では、自治体のごみ処理に関し、「廃棄物系バイオマスのメタンガス化」を推奨していますが、今回の仕様検討にあたり、メタンガス化と焼却のコンバインド方式の採用は検討されたのでしょうか。</p> <p>藤枝市では、地域住民の協力のもと、生ごみの分別回収と肥料化の取組を進めている事例もあり、生ごみの分別回収の意識は高いと考えられますので、メタンガス化と焼却のコンバインド方式は有効かと思われます。これらの見解を提示していただければ幸いです。</p>	<p>焼津市、藤枝市、志太広域事務組合の 3 者で（仮称）クリーンセンターの処理方式を検討した際、生ごみの資源化処理について検討を行いました。</p> <p>その際、コンバインド方式を含むメタンガス化施設の整備については、稼働実績が少なく、「収集・運搬時及び処理過程における臭気による周辺住民への影響」、「施設が大規模になることによる敷地の確保、建設費及び維持管理費の増加」及び「排水処理」等の課題が多いなど、安定性・安全性、確実性において熟度が低かったことから、今回の施設計画においては、整備を行わないこととしました。</p>	意見への回答のみ